

山崎しんのすけ

国政ニュースレター vol.09/Apr-II

4
20221
TOPIC

今夏の決戦に向けて 出馬会見を行いました

4月17日、静岡市内において本部事務所の開設をするとともに、今夏の決戦に向けての出馬会見を行いました。この時を迎えるにあたり、昨年の補欠選挙から支えてくださった全ての皆様に感謝申し上げます。

会見では、この半年間で国会議員として活動してきた内容を報告するとともに、私の考える政策も発表。これまで訴えてきた「地方の自立」「生活者・中小企業に寄り添った仕組み」「開かれた政治」の3本柱を基軸にしながらも、ウクライナ危機や長引くコロナ禍で政治が試されている中、この国の未来と向き合っていく覚悟を報道陣の前で誓いました。

全力で進んでまいります。ご声援をお願い致します!

2
TOPIC

林業を救え 森林環境税を適切に生かすべき

昨年から続くウッドショックにより、輸入木材が手に入りにくくなり、関係者は厳しい状況に追い込まれています。影響を回避するために国産材への注目も集まりますが、森林整備には相当な経費が必要とされ、そこで3年前に創設された森林環境税（令和6年から1人年額1,000円の課税）の役割が重要になります。

市町村へは、森林環境譲与税として配分され、間伐、担い手確保、木材利用促進などに使われます。ただ、譲与税の配分基準は人口比率が大きく、最も多く配分を受けている横浜市では、全額基金に積み立てられていると聞きます。目的に適った使われ方になるよう、制度の点検を行い、林業を救って参ります。



街頭演説

しんのすけが行く!! ~JR各駅停車MAP~

JR新所原駅▶JR熱海駅



3 教員免許更新制 ようやく廃止へ

TOPIC

7月1日をもって、大変評判の悪かった教員免許更新制が廃止されることになります。政府は「発展的解消」という言葉を使っていますが、現行制度は経済的にも時間的にも教員への負担が大きく、また内容も伴っていないなど問題が数多く指摘されていました。成果も出ていませんから、実質的には「廃止」という言葉が適当です。

ただ、教員の資質向上は永遠のテーマであり、そのためには、先進国で一番忙しいと揶揄される多忙化の解消、さらには待遇改善の上に、学べる環境を整えていくことが必要です。子ども達の豊かな学びと成長のために、教員への支援が求められています。



今こそ、活発な議論を

ロシアによるウクライナ侵攻を機に、日本においても「防衛費の増額」や「敵基地攻撃能力」、さらには「核共有」等の勇ましい主戦論が飛び交うようになっています。台湾有事などの懸念を抱える我が国ですから、議論することに問題があるとは思いません。

しかし、冷静な視点も必要です。というのも、日本の食料自給率は40%未満、エネルギー自給率は12%しかありません。万が一戦争に巻き込まれ、輸出入の多くが途絶えてしまった場合、そこには悲惨な未来しか待っていないでしょう。国民の命と

暮らしを守るために、何をなすべきか。冷静と情熱の間に、活発な議論が必要です。



PoliPoliと歩む 政策実現への道

01 eスポーツを普及させるための環境整備を!



現在、若者と政治を結ぶプラットフォーム「PoliPoli」の協力を得ながら、政策づくりとその実現のための取組を続けています。今のところはコチラの2本。7月までに、もう2本を世間に発表できるかと思います。詳細はPoliPoliサイトからご覧頂けます。どうか応援ください!

02 リタイア後の人生も豊かに活動できる社会を!

要介護者や認知症患者の増加を抑制するために、リカレント教育や地方におけるCCRCの実践、フレイル予防等を進めます。同時に、介護ロボットやパワーアシストスツールの導入、AIやIoTを用いた業務の改善を行います。

▶ 政策目標

- ・eカルテやeお薬手帳の普及
- ・介護ロボットやパワーアシストスポーツの導入
- ・AIやIoTを用いた業務の改善
- ・キャリア転換につながるリカレント教育の促進
- ・日本版CCRC検証と改善

▶ 実現への取り組み

- | | |
|----------------|-----------------|
| ・医療や介護、CCRCの視察 | ・最新介護機器の普及 |
| ・関係省庁との調整 | ・有識者や当事者との意見交換会 |

山崎真之輔 プロフィール



- 40歳3児の父親
- 浜松北高等学校、名古屋大学法学部卒業
- 元衆議院議員 鈴木康友(現浜松市長)秘書
- 浜松市議会議員(2期)/
静岡県議会議員(3期)/参議院議員(1期目)

- 所属会派:国民民主党・新緑風会
- 所属委員会:議院運営委員会、経済産業委員会
- 趣味:スポーツ全般、カラオケ、読書、マラソン、
ボードゲーム、eスポーツ

PROFILE

国会事務所

〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1 参議院会館520号室
TEL.03-6550-0520 FAX.03-6551-0520 Email.shin_sk@me.com
オフィシャルサイト▶ <https://www.shin-sk.net/>



本紙面やSNSではお伝えできない価値ある情報を月に数回お届けします。
是非、ご登録をお願いします!